

学級活動（１）学習指導案

呉市立郷原中学校

教諭 山本 英子（T 1）

教諭 森原 裕志（T 2）

1 日時 平成 24 年 7 月 19 日（木） 第 4 校時

2 学年 第 3 学年 A 組 37 人

3 議題 「みんなつながっている・・・3A・心あったかキャンペーンを開催しよう
Part 2 集会を企画しよう」
内容 （1）ア 学級や学校における生活上の諸問題の解決

4 議題について

（1）生徒の実態

最高学年としての生活が始まって3か月が経過し、部活動や委員会活動など、さまざまな集団のリーダーとして、慌ただしく毎日を過ごしている。体育大会などの学校行事や生徒会活動等に向けて学級の取組を積み重ねていくにつれて、3Aとしてのつながりは強くなりつつある。しかし、人間関係が十分築かれていないことから、思っていることが十分に伝えられない生徒も見られる。生徒からは「学級での生活をより楽しくすることは、一人一人がお互いを思いやることだと思います。」「集団で生活していく上では、絆づくりは大切なことだと思います。」など、人とのつながりを大切にすることが、よりよく楽しい生活に結び付くと考える意見も出ている。

話し合い活動においては、積極的に意見を発表する生徒も多いが、実際に学級としての意見をまとめる際には、生徒から出た意見を安易に多数決で決定することが多く見られる。このことは、生徒のほとんどが、「意見をまとめる」とは、大多数の意見は何かを確認し、集団の意見として結論を出すことと捉えていることが原因と思われる。さらに、話し合いを深める必要性や手立てを十分に理解しておらず、多面的に物事を考えて結論を出すまでに至っていないため、一人一人の思いが反映された集団決定になっておらず、取組への関心や意欲、意識にばらつきがあるように思われる。

（2）議題選定の理由

前回の話し合いでは、自分のアイデアを発表する生徒も増え、「みんなつながっている」と感じられ、キャンペーンとして取り組むためには、集会を持ち学級の仲間意識を高めようという結論に至った。何をどんな方法で実施すれば学級のみんながつながりを感じ、心が温かくなる集会となるのか、アイデアを出し合い、集団決定していく活動を通して、「自分にとっても、みんなにとっても良い」方法を考えることができると考え、本議題を取り上げた。

事前の活動では、学級活動コーナーの掲示物を利用するなどして、情報の共有化を図り、一人一人が当事者意識をもって話し合いに臨めるよう、あらかじめ全員が議題に対する意見を出せるようにする。さらに、話し合いのモデルを生徒全員に示し、集団決定の方法として参考にさせる。本時の話し合いでは、事前の活動で出た意見を黒板に提示し、それぞれの良いところを組み合わせたり、少数意見にも耳を傾け、対応を考えたりしながら、集団決定できるようにする。学級の意見としてまとめる上で、だれ

の発言がまとめにつながったかについての気付きや、集団決定したことに対する納得度及びその理由を、生徒に書かせ、教師が評価し、次回の話し合い活動に反映させる。事後の活動では、学級活動まとめシートで、事前、本時、事後の一連の活動を生徒自身と教師が振り返り、評価し、次の活動に生かしていく。

この一連の活動を通して、他の生徒と協力しながら取り組んでいこうとする意欲を高めたい。さらに、話し合い活動が生徒による自治的な活動になるように、計画委員会が中心となって計画、準備、実施と進めていくとともに、生徒全員が話し合いの流れを理解した上で、見通しをもって話し合いに臨めるよう、取組の流れを提示し、定着させたい。

5 評価規準

集団活動や生活への 関心・意欲・態度	集団や社会の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 心のつながりを感じられる集会にするにはどうすればよいか、自分の意見を書いている。 話し合い活動が深まるよう自発的、自治的に準備を進めようとしている。 他の生徒の良さを認めながら、仲間とのつながりを感じられ、心温まる学級づくりに自発的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 仲間とのつながりを感じられ、心温まる学級づくりに向けて、集会でどのようなことをするのか、他の意見を生かしながら具体案を考え、理由も添えて意見を述べている。 決定事項を意識しながら実践している。 	<ul style="list-style-type: none"> 仲間とのつながりを感じられ、心温まる学級づくりに向けた話し合い活動を通して、学級としての意見のまとめ方について理解している。

7 指導の過程

(1) 事前の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	評価規準
7月17日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ◇計画委員会 ・集会でどんなことをすればよいか考えておくように生徒全員に伝えておく。 		
7月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ◆生徒全員 ・帰りの会で、自分の意見を付せんに書く。 ◇計画委員会 ・生徒の意見を分類し、まとめ、学級活動コーナーに掲示しておく。 ・話し合いの柱を設定し、 	<ul style="list-style-type: none"> ・[比べ合う]活動で、生徒一人一人が意見を持って参加できるように意識させる。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心のつながりを感じられる集会にするにはどうすればよいか、自分の意見を書いている。 <p>[付せん]</p>

	<p>話し合いの流れを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題，討議の柱，今まで出た意見を，黒板に掲示できるように準備しておく。 ・話し合いの流れや役割分担を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自治的に話し合い活動が進められるように流れや仕事内容を確認させる（司会，板書方法）。 	<p>【関心・意欲・態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し合い活動が深まるよう自発的，自治的に準備を進めようとしている。 <p>[観察]</p>
7月19日（木）	<p>◆生徒全員</p> <p>学級会ノートを配布し，話し合いの流れについて伝達する。</p>		

(2) 本時の活動

① 本時の活動テーマ 「みんなつながっている・・・3A・心あったかキャンペーンを開催しよう Part 2 集会を企画しよう」

② 本時のねらい

仲間とのつながりが感じられ，心温まる学級づくりに向けて，集会ではどのようなことを行えばよいか考えを出し合い，互いの考えを生かし合いながら話し合いを深めるとともに，学級としての意見のまとめ方について理解することができる。

③ 教師の指導計画

	活動の内容	指導上の留意点	評価規準
導入 5 分 間	1 今日のめあての確認 (教師)	<ul style="list-style-type: none"> ・今日のねらいと，話し合いのポイントを示す。 	
		<p><ねらい></p> <p>つながりを感じられる『心あったか集会』にするには，どのようなことをすればよいか意見を出し合い決める</p> <p><ポイント></p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団決定したことは全員で取り組むことを意識し，心配な点など気付いたことや意見は，話し合いに反映させる ・他の人の意見の良いところを見付け，生かす ・多数決で安易に決めない <p>○自分の意見が話し合いの中で反映されていないならば，積極的に発言するよう伝える。</p> <p>○他の人の意見の良いところを見付け，生かすことができないか考えながら結論につなげていくよう伝える。</p> <p>○学級としての意見のまとめにつ</p>	

	<p>2 開会の言葉</p> <p>3 司会・記録等の紹介</p> <p>4 議題の発表・確認</p> <p>5 提案理由の説明</p> <p>6 これまでに出た意見の確認</p>	<p>ながった発言に気付き、振返りの時間に、学級会振返りシートや発表で評価するよう伝える。</p> <p>・事前に出し合った意見を生徒全員に共有させる。</p>	
展開 40分 間	<p>7 話し合い</p> <p>(1) これまでの意見に関する質問</p> <p>(2) 仲間とのつながりが感じられ、心温まる学級づくりに向けての集会について</p>	<p>(※必要に応じて助言すること)</p> <p>・さまざまな角度から、意見を出すように助言する。</p> <p>・理由も添えて意見を言うように助言する。</p> <p>・提案理由を踏まえて話し合いが進むように助言する。</p>	<p>【思考・判断・実践】</p> <p>・仲間とのつながりが感じられ、心温まる学級づくりに向けて、集会でどのようなことをするのか、他の意見を生かしながら具体案を考え、理由も添えて意見を述べている。</p> <p>【観察】 [学級会ノート]</p>
まとめ 5分 間	<p>8 決定事項の確認</p> <p>9 振返り 自己評価・感想の記入</p> <p>10 閉会の言葉</p> <p>11 教師の話</p>	<p>・決まったことを生徒全員で確認させる。話し合いが途中の場合は、今後の見通しを全体で確認する。</p> <p>・本時の話し合い活動を通して、気付いたことや、考えたことなどを学級会振返りカードに記入するよう助言する。</p> <p>・時間に応じて発表させる。</p> <p>・集団決定につながった意見をT1とT2が評価するとともに、計画委員の活動を称賛し、実践に向けての意欲を高める。</p>	<p>【知識・理解】</p> <p>・仲間とのつながりが感じられ、心温まる学級づくりに向けた話し合い活動を通して、学級としての意見のまとめ方について理解している。</p> <p>[学級会振返りカード]</p> <p>【観察】</p>

(3) 事後の指導と生徒の活動

日時	活動の内容	指導上の留意点	目指す生徒の姿と評価方法
7月23日(月) ～25日(水) の間	・話し合い活動における決定事項に基づいて活動する。(集会を開く)	・話し合い活動での決定事項を実践しているかどうかを見届け、必要に応じて助言する。	<p>【思考・判断・実践】</p> <p>・決定事項を意識しながら実践している。</p> <p>【観察】</p>
集会を開いた日	・一連の活動を通して、気づいたことや学んだこと、更に今後の学校生活や学級の在り方などについて学級活動まとめシー	<p>・自分や他の生徒の良かった点を挙げさせ、評価、称賛させる。</p> <p>・生徒の活動について、教師は評価、称賛する。</p>	<p>【関心・意欲・態度】</p> <p>・他の生徒の良さを認めながら、仲間とのつながりが感じられ、心温まる学級づくりに自発的に取り組もうとして</p>

	トに意見をまとめる。	・今回の取組の成果と課題を具体的に記入するよう助言する。	いる。 【学級活動まとめシート】
--	------------	------------------------------	---------------------